

氏名 丸石 拓海

今回合宿では、シングルスとダブルスの両方の考え方を見直すことができました。シングルスでは、予測することの大切さを感じさせられました。その上で、ミスをしてない→相手を動かす→ポジションをとる→武器を使う→弱点をつくという戦術を学ぶことができました。自分はミスをしてないという所を重点的に伸ばしたいと思いました。ダブルスでは並行陣の時のポジションどりを学ぶことができました。意外なポジションだったので普段疲れたところでプレーしているのがわかりました。実際はこのようなことを考えてプレーするとダブルスでは噛み合ったプレーをすることもできました。

これから国体に向けてダブルスが大切なので浩太郎といいプレーができるようにこれから3ヶ月乗り越えていきたいと思います。

氏名 今井 翼

～兵庫遠征～

この遠征を逃して、学べた事かとても多くあり
りました。その中で、特に印象に残った事か
2つありました。1つ目は、食事か手える試
合への影響。初日の夜に栄養学の公議かあり
、試合前はどんな物も食べた方がいいのか、試
合の何時間前に食べればいいのか、など、と
てもためになる公議でした。その公議で得た
知識を元に、2日目の朝食を食べました。
すると、いつもは朝動くのが苦手だ、た便で
すか、その日はとてもよく動けました。朝食
を少し変えてみるだけで、ここまで違うのか
ととても驚きました。2つ目は関西の人の勝
負強さ。一見やる気のなさそうに見えても大
切な所で必ずギアを上げてくる。そして、ど
んな状況でも正確にラケットの真ん中に当て
て球を飛ばしている。テニスの基礎のレベル
かとても高いなまと思う反面、自分の基礎レ
ベルの低さを痛感しました。最後になりました
たか、高3で国体にも出れない僕を呼んで下
さってほんとうにありがとうございました。

氏名 上野 浩太郎

今回の兵庫遠征は、とても自分のためになりました。全国のトップレベルの選手を近くで見れて、試合もできたのは、自分をとっても成長できました。シニグルスもダブルスもととても良い試合ができ、全国でどれか通じて、どれか通じないの分も分かりました。他県の人たちと話したりしてコミュニケーションがとれたのはとても良かったです。そしてやはりトップ選手の人たちは、コートの中だけでなく、コートの外での態度もとても素晴らしいです。学ぶ所がとても多かったです。

そして、兵庫の人たちの話を聞くと、団体という試合は自分か思っている以上に大事な試合ということが分かり、緊張感も出ましたが、緊張するということも高まりました。

この兵庫遠征に参加できて良かったです。

氏名 岡崎 大庵

僕はこの兵庫遠征に初めて行かせてもらいました。合計6試合もして、とても良い経験になりました。その試合の中で感じたことは関西の人たちは自分にすごい自信を持ってプレーしていたことです。自分がミスしても気にせず、次に切り替える。そして大事な所をしっかりと取る。これは僕も真似したい試合をして感じました。技術的な面では、全国トップレベルの人は強かったけど、何回も競り合える場合がありました。それで格上の選手に勝つこともできたのです。すごい自信がきました。そして一番見習おうと思ったのが大学生のダブルスです。全然ミスがなく、スキがありませんでした。確実なリターン、球種の多さ、サーブ、他にもいろいろあったので全て見習いたいと思います。生活面でも強い選手は、挨拶や返事など大きな声でして、とても礼儀が良かったです。自分には無い物強い選手にある物がほっきりした良い遠征になりました。本当にありがとうございました。

氏名 澤田文弥

今回の遠征は、試合の結果としては1勝しか
できませんでした。内容の濃い2日間を過
ごすことができました。技術面だけでなく、
精神面や体力面などにおいても気づく点が多
くさんあり、たのび良が、たです。今回の遠征
で分かったのは、自分はずっと考え方を改めて
いかないといけないと思いました。結果ばかり
りにとらわれず、内容を重視していいと思います。
また、今回たくま試合をした中で
自分はつしー中やつしー以外のことも考えず
まているなと思いました。つしーのときは、
考えずまて足が取りま、たりしていたので、も
う少しリラックスして取り組めるように心がけ
ようと思いました。

今回の遠征で得たものをこれから自分のテ
ニスに活かしていけるように、見つけた課題
を克服していいと思います。またこのよう
な練習の機会を大切にしていきたいです。

今回の兵庫遠征では、他県の人やプロの方と一緒に練習や試合をさせてもらい、とても良い経験になりました。プロの方の話も聞きながら実際に練習したことで今までどこまで詳しく考えたことがない事を詳しく知ることができました。特に今回の遠征で私が収穫できなかったことは、初日に対戦したプロとの試合の中でのことです。私は試合中に試合前の練習でプロから聞いた展開の仕方や考え方を意識してやりました。この試合では自分から積極的に攻め、早い展開で相手を走らすことができました。プロの方相手にこのアしーができましたことは私にとって最も大きな収穫になりました。この遠征では、貴重なミーティングもありました。どのお話も今後大切になるようなものばかりでした。私はもう高三ですがまだまだ大会はたくさんあります。この遠征で収穫したことを練習で試してみ、試合で今回の遠征以上に自分の力が発揮できるといいます。とても楽しく良い遠征でした。